

# 子宮頸がん予防ワクチン等予防接種費の全額公費助成事業を実施します!!

## Hib（ヒブ）・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種について

日本では、毎年『細菌性髄膜炎』に約1,000人の乳幼児がかかり、発症者の約5～7%が死亡し、約25%に後遺症を残すという報告があります。細菌性髄膜炎の原因は、インフルエンザ菌b型（Hib：ヒブ）によるものが約60%、肺炎球菌によるものが約20～30%と2つの菌が大部分を占めています。

小清水町では、細菌性髄膜炎の予防と少子化対策のため、Hib（ヒブ）ワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を全額公費負担で平成23年1月から平成24年3月までの期間で実施します。

### 接種対象者及び回数と間隔・助成費用

ワクチン名	対象者 (月齢(年齢))	接種回数と接種間隔	助成費用
Hib（ヒブ） ワクチン	2ヶ月～7ヶ月未満	初回接種を27日以上の間隔で3回 追加接種を初回終了後から1年後に1回 合計4回	合計 26,040円
	7ヶ月～12ヶ月未満	初回接種を27日以上の間隔で2回 追加接種を初回終了後から1年後に1回 合計3回	合計 19,530円
	1～4歳（5歳未満）	1回	合計 6,510円
小児用肺炎球菌 ワクチン	2ヶ月～7ヶ月未満	初回接種を27日以上の間隔で3回 追加接種を初回終了後から60日以上あけて1回 合計4回	合計 35,700円
	7ヶ月～12ヶ月未満	初回接種を27日以上の間隔で2回 追加接種を初回終了後から60日以上あけて1回 合計3回	合計 26,775円
	1歳	初回接種を1回 追加接種を初回終了後から60日以上あけて1回 合計2回	合計 17,850円
	2～4歳（5歳未満）	1回	合計 8,925円

#### 予防接種の副反応と安全性

ワクチンを接種した後に、発熱や接種部分の腫れなどの副反応が起こる頻度は他のワクチンと同じ程度です。

両ワクチンとも不活化ワクチンですので、接種してから1週間の間隔をあければ他の予防接種を受けることができます。

小清水町民として住民登録されている乳幼児が対象となります。



### 予防接種及び費用助成方法について

実施医療機関	接種日程	接種費用助成方法
小清水赤十字病院	平成23年1月11日（火）・18（火） 2月 1日（火）・ 8（火） 3月 1日（火）・ 8（火）	予防接種当日、母子手帳を提示することで予防接種を無料で受けることができます。

0～1歳児の乳幼児を持つ保護者の方は、定期予防接種との日程調整がありますので、接種日程などについては、個別にご案内いたします。

2～4歳児（5歳未満）の幼児を持つ保護者の方は、直接病院に予約して、予防接種を受けて下さい。（病院の接種日程については、個別にご案内いたします。）

予防接種対象となる月齢(年齢)は、接種日において到達した月齢(年齢)となります。月齢(年齢)において、接種回数が変わったり対象とならない場合がありますので、ご注意ください。

## 子宮頸がんワクチン予防接種について

子宮頸がんは20～30代で急増している病気であり、原因は発がん性HPVといわれるウイルスで、予防には、子宮頸がん予防ワクチンを受けることと、20歳からの子宮頸がん検診の受診が有効であるとされています。

小清水町では、将来の子宮頸がん予防と少子化対策のため、ワクチン予防接種を全額公費負担で平成23年1月から平成24年3月までの期間で実施します。



### 接種対象者及び回数と間隔・助成費用

対象者	接種回数と接種間隔	助成費用
中学1年生（13歳相当）～ 大学等1年生（19歳相当）の女子	初回・1ヶ月後・6ヶ月後 合計3回	合計 43,995円

大学等1年生（19歳相当）の女子は、平成23年1月から3月までに1回目の予防接種を受けている場合のみ、4月以降の2回目、3回目の接種も助成対象としますが、4月以降から開始した場合は、助成対象となりませんので、ご注意ください。

小清水町民として住民登録されている接種対象年齢の方が対象となります。

### 予防接種及び費用助成方法について

#### ◆中学1年生～3年生の方

実施医療機関	接種日程	接種費用助成方法
小清水赤十字病院 接種会場：小清水中学校	1回目：平成23年1月24日（月） ※対象者には個別にご案内いたします。	予診票と保護者の同意書を提出し、予防接種を無料で受けることができます。

基本的に中学校で集団接種として実施します。実施日に体調が悪い等の理由で接種ができなかった場合には、個別に小清水赤十字病院で接種することになります。日程については、健康推進係にご相談下さい。

3回目の接種時に、高校1年生になる現在中学3年生については、小清水赤十字病院に接種日を予約して3回目の接種を実施します。中学2、3年生になる女子生徒は、中学校において集団接種をいたします。

対象となる方には個別にご案内いたします。

#### ◆高校1年生～大学等1年生の方

実施医療機関	接種日程	接種費用助成方法
小清水赤十字病院	1回目：平成23年1月5日（水）～7日（金） ※2回目以降：1回目接種時に2回目、2回目接種時に3回目の予約をして下さい。	当日は役場から発行された子宮頸がん予防接種確認証を提示することで、予防接種を無料で受けることができます。

1回目は接種日程案内を送ります。2回目以降の日程は、予防接種を実施した後に、病院に予約して半年の間に3回の接種を終了するようにして下さい。

接種間隔が何らかの理由で予定通りにならなかったとしても、3回終了することで免疫をつけることができますので、必ず3回接種するようにして下さい。

対象となる方には個別にご案内いたします。

#### 【お問い合わせ先】

保健福祉課健康推進係 ☎（62）4480